

教えて！地下鉄・バス民営化？

Q1. 民営化になれば敬老パスはどうなるの？



A1. 敬老パスは福祉局の予算のため民営化には関係ありません。

Q2. 民営化になればバスの路線はどうなるの？



安心♪

A2. バスの路線は新たな地域サービス系路線を含む89路線を維持します。

※H26バス水準の維持、民営化後概ね5年は変更無
その後も協議会を設置し、路線維持に努める。

Q3. 民営化になれば市民のものではなくなるの？



意見は言えるの？

A3. 100%大阪市出資の株式会社になる。経営形態が変わるだけで大阪市民のものに変わりはありません。



Q4. 民営化になれば市民の生活は変わるの？



メリットはあるの？

A4. 巨大な優良企業が大阪に誕生し経済の活性化に役立ちます。

新たな投資が増えていきます

雇用が生まれる
事業の展開！

Q5. なぜ民営化するの？



なるほど
楽しみだな

A5. サービス向上のため
毎年増えていく赤字と高額の市税投入を抑え
経営改善できる組織にするため。

高コスト体質
バス事業は84億の補助等を行っても43億の赤字決算。
地下鉄事業も104億円の補助等の繰り入れをしている。

自由な競争
お客さまのために日々改革
頑張った分給料UP!

条例の枠を越えられない

交通局



point! **変化出来ない公務員体質**
公務員の体質=失業しない=改善が出来ない
税金での運営=倒産しない=サービス向上しない

point! **財政が悪化しても経営改善出来ない**

職員の多さにより一人あたりの稼働率が低い
民間に比べ高い公務員給与により財政悪化
(バス事業638億円累積欠損の赤字
地下鉄事業過去10年で約2000億円の市税の投入)

営業コスト 大阪市バス 988円/km 約2倍!
関西民営5社平均493円/km

point! **お客様優先ではなく、予算優先**
条例と予算に縛られて
修繕等にも時間がかかる。



スピード感がない!
雨漏り修理にも4か月?!

point! **経営に自由度がない**
公営企業の性質から条例で出来ることの制約もあり利益追求が出来ず利用者還元できない。

民営化

point! **民間企業としての適正な運営**

自治体財政への貢献
税金を使う企業から税金を払う会社になる
職員の効率置及び民鉄参考に給与水準

バス 地下鉄 合計
市税負担 -13億 -200億 = 288億円もの
市税収入(納税+配当) 75億 税収確保(※)

point! **倒産をしないための改革 経営努力を恒久に行う**

改革インセンティブが働くため
常にリスクを考え改革する企業になる
・契約、調達方法を見直しコストの減

point! **もちろんお客様優先**

安全確保は輸送の生命
顧客を増やすため満足度を考えて
より良いサービスの提供出来る。

・乗車料金値下げ
・終発延長・駅ナカ事業の拡大
・民鉄との連携サービスetc...

point! **交通事業以外も展開できる**

新しい事業が展開でき、雇用の拡大も期待出来る。
都市の成長戦略に貢献

枠にとらわれず
常に時代に目を配る

(※)H25.2バス・地下鉄民営化基本方針(案)試算による

だから民営化!

